

会 報

第 5 2 9 号

発行日 平成30年5月25日
担 当 磐田市立磐田中部小学校
ことばの教室 TEL : 0538-37-6293
FAX : 0538-32-5138
LD等通級指導教室 TEL : 0538-32-5162
FAX : 0538-36-3464
〒438-0078 磐田市中泉1203番地2

心からのごめんなさいへ 磐田市立磐田中部小学校長 大村 高弘

静言研の第1回西部地区講習会が4月、磐田市のiプラザで開催されました。

事務局校長には挨拶が課せられます。担当の先生方はきっと心配されたのでしょうか。事前に校長室を訪れ一冊の本を貸してくれました。タイトルに掲げた『心からのごめんなさいへ』です。が、読み終えたのは5月の連休後。「参考のために」との御配慮にもかかわらず当日の挨拶には生かせずに……。心から、ごめんなさい!!

さて、「一人ひとりの個性に合わせた教育を導入した少年院の挑戦」と副題のあるこの本は、8月の東海四県言語・聴覚・発達障害児教育研究大会静岡大会で講演される品川裕香さんの御執筆です。

ノンフィクションライターの品川さんは京都の宇治少年院で矯正教育の取材をします。院生たちへの聞き取りは、時に8時間近く続くこともありました。

「反省しろ、変われって言うけど、どうやって変われっていうねん。うちのオヤジはヤクザやし、おかんは薬で刑務所行ってる。信用できる大人なんて一人もおらんねんで」

「宇治に来るまで人の気持ちに興味をもったことはなかった。だから、殴っている相手が『痛いと思ってる』と考えたことなんてなかった」

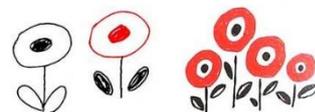
多くの院生は生育の中で傷ついてきた子。「なまけている」「やる気がない」など周囲から「だめな子」と言われ続け、自分でもそうだと思いつけていた。漢字が覚えられない、忘れ物が多い、人の気持ちが読めない、いじめを受ける等々、そこにはLD、ADHD、広汎性発達障害の兆候もかなり認められました。

しかし宇治少年院においては、発達障害が分かったことは犯罪社会学で言う「ラベリング」に過ぎないと考えます。触法行為のリスクファクターの一つ。保護者・教育者・医師・心理士らがチームをつかってみんなで支援し指導していくにあたり、子どもを知るための一つの物差しとして発達障害を見るのであって、大事なことは個々の子どもの特性をよく理解しどう指導していくか、なのだと。この主張に「教育」への深い信頼が感じられます。

自分の通級指導教室へのとらえは、この本に出会って大きく変わりました。

子どもと保護者が悩みを抱えて教室に通ってくる。しかし、その発達障害の原因はまだ分かっていないし、このまま治らないかもしれない。教室ができることは、その子が自尊感情や人への信頼感をもてること、そして充実した社会生活ができるようにすること。生きづらさを抱える子どもの全体を総合的に見て、これからの人生を明るく生きていく力を育むために教育の力を機能させる。通級指導教室に「教室」と名のつく意味がよく分かりました。

8月22日の東海四県研究大会で講演される品川裕香さんの演題は『発達障害のある子どもたち—将来を生き抜くための力—』です。お聞きするのが今から楽しみです。



磐田中部小学校言語通級指導教室、幼児ことばの教室の紹介



言語通級指導教室と幼児ことばの教室は、市内に2教室あります。うち本教室は、磐田市内で一番早く、昭和49年4月に開設されました。磐田中部小学校の校舎から運動場を隔てて南へ歩くこと約2分、教室にたどり着きます。5人の担当者（うち幼児担当3人）は、季節ごとに移ろう空の色や風の音、土の匂い等を感じ、日焼けも気にしつつ毎日この道を行ったり来たりしています。教室のすぐ脇には、中部小の子供達が「ミレニアムの森」と呼ぶ木立があり、小学生のグループ活動ではここでかくれんぼをして遊びました。

幼児ことばの教室には、年間60人前後、言語通級指導教室には50人程度の子供が通ってきます。昨年度1年間の相談件数は延べ約60件ありました。

話すことや言葉を理解することなどに苦手さを抱える子供達ですが、個に寄り添った指導を続けることで、豊かな日常生活を送ることができる人に育っていきます。そのために私達は、言いたいことが素直に言える、話すことが好きになる、人の話も楽しんで聞けるような指導を工夫しています。

また、言葉の問題は、幼児期だけの支援で改善される場合もありますが、多くの子供達は幼児期から学齢期まで継続した支援が必要になります。幼児と小学生の教室が同じ場所に設置され、担当者同士が日々自然な形で連携を取れるという利点を生かして、子供達や保護者が安心して通い続けることのできる場になるよう、日々努めています。



<いくつか名前が言えるかな>
いろいろな言葉にふれる環境作り



<Aちゃん強いなあ>
ペア活動でじゃんけん遊び



<お母さんチームに負けないぞ>
学期末お楽しみ会

